

7月 は福岡県「同和問題啓発強調月間」です

東峰村人権教育研修会

人権・同和問題を「自分事」として考える

■ 講演

「部落差別と水俣病」

～取材現場でみた人権問題～

講師

かわの じゅんいちろう
河野 潤一郎さん

西日本新聞社柳川支局長 記者



■ 日時

令和7年 7月25日（金）

19：00～20：30（受付 18：30～）

■ 会場

小石原公民館

大会議室

【講師紹介】

- ◆1974年、福岡県柳川市出身。2001年に西日本新聞社入社。佐賀総局、東京支社報道部などを経て、2009年から本社社会部で被差別部落問題や福岡県警などを担当。13年からは水俣支局で3年余り水俣病問題を担当。21年からの2度目の社会部では部落差別問題などをテーマにした長期企画「人権新時代」取材班。「人権新時代」は23年度の日本新聞協会賞を受賞した。

差別と向き合い取材から見えた人権問題を、現在私たちに取り巻いている様々な人権問題を様々な角度からお話し頂きます。新聞記者である河野さんが、部落差別事件や水俣病問題の取材で経験したこと、学んだことを通して「人権を守ること」「人権が守られること」の大切さを語ります。

お知り合いの方とお誘い合わせの上、ふるってご参加下さい。お待ちしております。